

株式会社有沢製作所 CSR 調達方針

近年、企業活動のグローバル化や情報社会の成熟化は急加速で進展し、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、企業不祥事や不誠実な企業活動に対する厳しい批判も目立ち、持続可能な社会の形成に向けた企業の取組に対して関心が高まっています。

このような状況下において、企業活動を通じて社会的責任を果たし、CSR活動を積極的に進めていくために、当社はESG委員会を設置しました。その活動を通じて、事業を継続していく上で様々な課題の解決に取り組み、持続可能な成長を目指してまいります。

当社は、法令及び社内規定を順守し、御取引先の皆様との相互理解と信頼を基に購買活動を進めてまいります。その一環として下記の通りCSR調達方針を定めましたので、御取引先様におかれましても、この趣旨へのご理解とご賛同をお願いする次第です。

なお、お取引先様のCSRへの取組状況につきましては、定期的にお問い合わせさせて頂き、双方の成長につなげていきたいと考えています。

CSR 調達方針

1. CSR（社会的責任）推進のための社内体制構築

- ・CSRについて経営方針、行動指針を整備する。
- ・CSRを推進する組織体制を確立する。

2. 公正な取引

- ・不適切な利益供与・受領を禁止する。
- ・公正かつ自由な競争による取引を行う。

3. 人権、倫理、遵法

- ・非人道的行為（ハラスメント、差別、虐待、体罰）を禁止し、人権を尊重する。
- ・強制労働・過重労働を禁止し、労働時間、休日を適切に管理する。
- ・反社会的勢力（個人・団体）とは関係を持たない、取引をしない。
- ・企業活動に適用される法令・条例・ルールを把握、順守する。

4. 品質・安全性の確保

- ・品質マネジメントシステムを構築・運用し、品質保証活動を推進する。
- ・自社設計品については、法令順守はもとより、十分な製品安全性を確保する。
- ・発生しうる事故、地震、火災、水害などのリスクを把握し安全な職場環境を構築する。

5. 環境への配慮

- ・環境マネジメントシステムなどの認証を取得し、組織的に環境活動を推進する
- ・大気・水質・土壌・化学物質など環境保全に関する法令を順守する。
- ・事業活動において環境負荷低減に取り組む。（生物多様性の保全、省資源・省エネルギー）
- ・事業活動で排出される廃棄物は法令に従い適切に管理・処分する。また、リサイクル化を推進し継続的な削減目標を設定する。

6. 情報管理、社会貢献

- ・情報セキュリティの体制を構築し、適切に管理する。
- ・コンピュータウイルスなど外部・内部の脅威に対して対策を講ずる。
- ・社会貢献活動に積極的に参加する。

7. BCP（事業継続計画）

- ・BCPを構築し、不測の事態に備えたリスク管理体制の確立と周知を行う。
- ・サプライヤーに対しての取組を推進する。

8. 責任ある鉱物調達

- ・内紛や紛争に関わる勢力の資金源となる恐れのある鉱物の使用を禁止し監視する。